学校番号	４１４

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「古典探究」　（数研出版株式会社）						
副教材等	「新しい古典の学習２in１スタイル　学ぶぞ　古文と漢文」（尚文出版株式会社） 「学ぶぞ　古文と漢文　基本練習ノート」（尚文出版株式会社） 「新成古典」（尚文出版株式会社） 「新訂版　最新国語便覧」（株式会社浜島出版） 「国語便覧　確認ノート」（株式会社浜島出版） 「新装版　古文単語覚えるぞ 321」（尚文出版株式会社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。合わせて、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力、深く物事に共感し、豊かに想像する力を高める。古典を通して先人のものの見方、感じ方、考え方を知り、それらを伝え合う力を高める。さらに学習を通して自分の思いや考えを広げ、深めることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
古典の学習を通して言葉が持つ価値を改めて認識し、生涯にわたって古典に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、さらに、日本の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典作品を通して先人のものの見方、感じ方、考え方に触れ、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値に対する認識を深めようとしているとともに、進んで古典に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 ［教材］大江山（十訓抄）	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：説話が示す教訓性について積極的に考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	故事 ［教材］ 買履忘度（韓非子）	a：漢文を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：『韓非子』が法家の書物であることを踏まえて、本文で批判されている鄭人の態度について積極的に考察している。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	故事 ［教材］画竜点睛（歴代名画記）	a：漢文を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：「画竜点睛」という成語の成り立ちについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	歌物語 ［教材］初冠（伊勢物語）	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：粘り強く「春日野の…」歌と「みちのくの…」歌を比較し、学習課題に沿って類似点・相違点を整理しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
二学期	日記文学 ［教材］東路の道の果て （更級日記）	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：積極的に作者の心情をとらえ、学習の見通しをもって自分の考えを説明しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	歴史物語 ［教材］三船の才（大鏡）	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：積極的に登場人物の行動や語り手の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察

	史伝 ［教材］鴻門之会（史記）	a：漢文を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：本文から読みとった項羽や劉邦の人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を粘り強く考察し、主体性をもって話し合いに参加しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	随筆 ［教材］ゆく河の流れ（方丈記）	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って作者の考えを説明しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
三学期	和歌・歌謡 ［教材］万葉集・古今集・拾遺集・後拾遺集・新古今集	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	物語 ［教材］古柴垣のもと（源氏物語）	a：古典を読むために必要な文語について理解を深めている。 b：［読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察
	漢詩 ［教材］中国の詩	a：漢文を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b：[読]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：朗読から受ける印象の違いを話し合う活動において、積極的に話し合いに参加している。	記述の確認 定期考査 小テスト	記述の確認 発言の内容の確認	行動の確認と観察

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　0　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間